

aDesignerを用いてFlash コンテンツのアクセシビリティ・ ガイドラインをチェックする

*Accessibility Tools Framework
(ACTF) Project*

概要

- 本文書では、AdobeのFlashアクセシビリティ・ガイドラインを満たしているか、aDesignerを用いてチェックする方法を説明しています。
- aDesignerによる自動チェックと人手による確認を合わせてガイドラインをチェックしています。

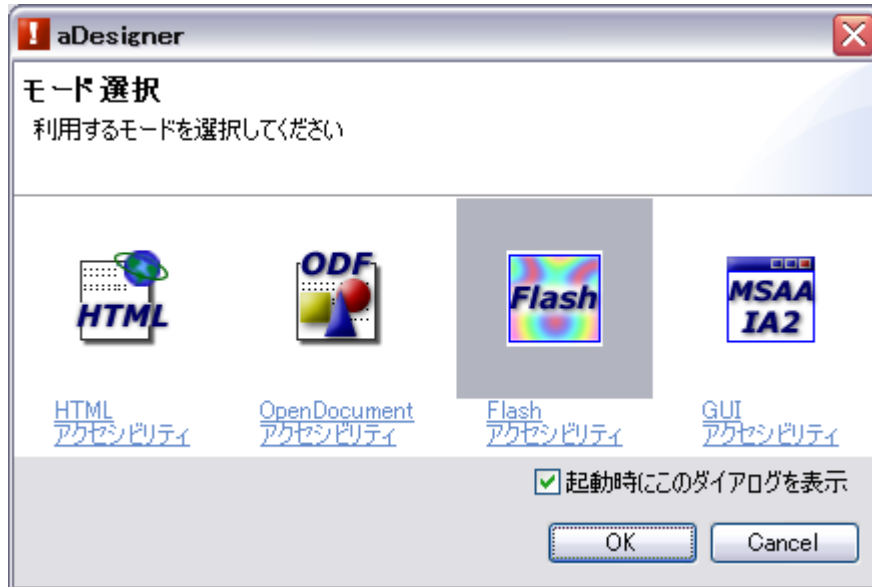
前提条件

- 本文書では、ユーザがaDesignerをある程度、使い慣れていることを前提としています。
- aDesignerの使用方法について知りたい場合には、「[aDesignerによるFlashのアクセシビリティチェック・修正方法](#)」を参照して下さい。本文中では [Inst: p.<page>] のように参照されています。

Guidelines

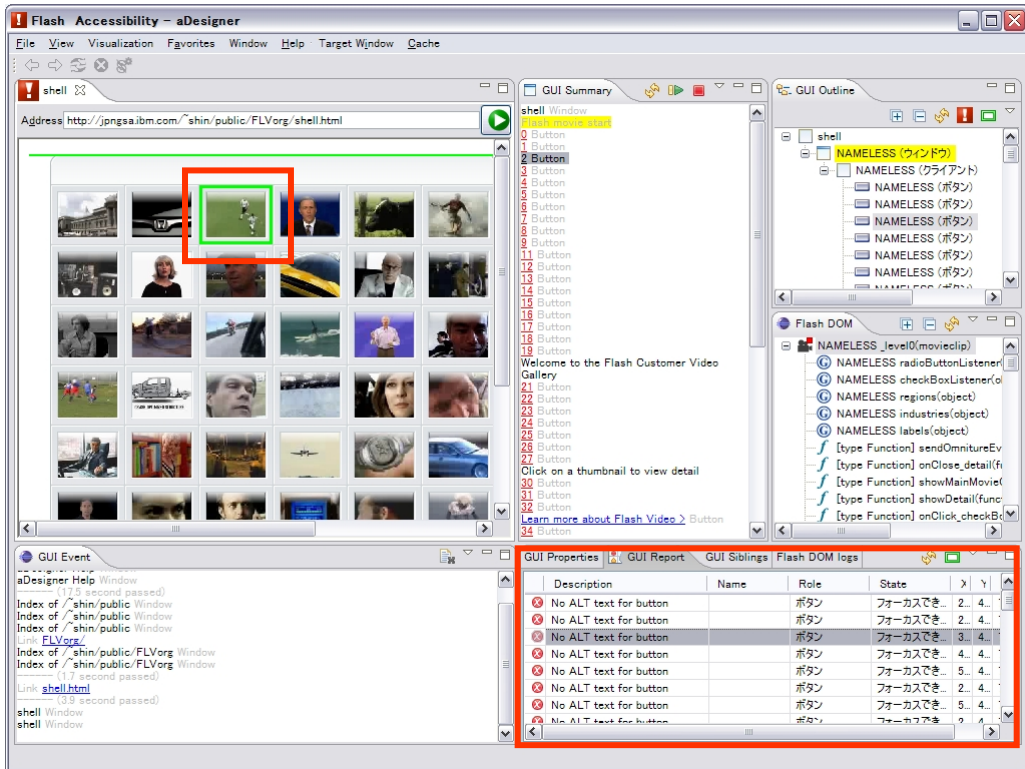
- Adobeにより提供されている以下のガイドライン文書を使用します:
 - Bob Regan, “Best Practices for Accessible Flash Design”, macromedia® white paper. Aug., 2005.
http://www.adobe.com/resources/accessibility/best_practices/best_practices_acc_flash.pdf
- ガイドライン一覽
 - グレー部分 = aDesignerにはこの項目をチェックするための機能がありません(人が直接確認して下さい)
 1. 代替テキストを提供する
 2. コンテキストを提供する
 3. 読み上げ順序を適切に制御する
 4. アニメーションを適切に制御する
 5. キーボードでの操作を保証する
 6. 段階的にUI要素を見せる
 7. コンポーネントのアクセシビリティを有効にする
 8. キャプションを提供する
 9. 音声再生をユーザが制御できるようにする
 10. 色を上手く使う
 11. ロービジョンユーザをサポートする

aDesignerを始める



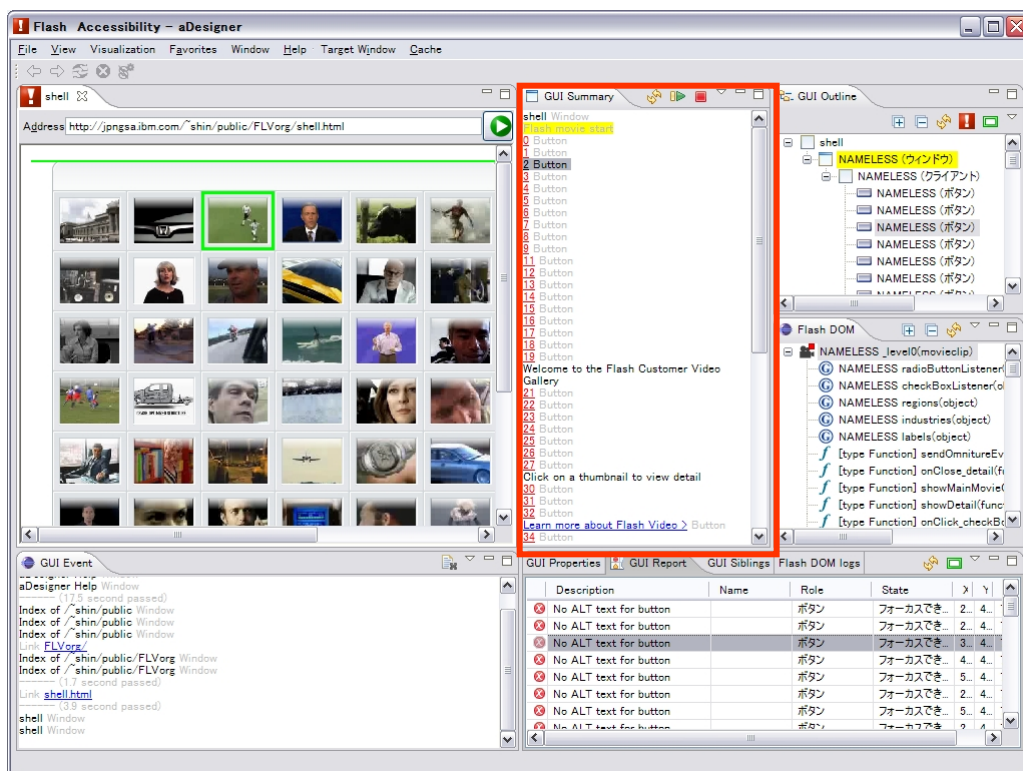
- aDesignerを開始し、Flashアクセシビリティモードを選択する。[Inst: p.2]

1. 代替テキストを提供する



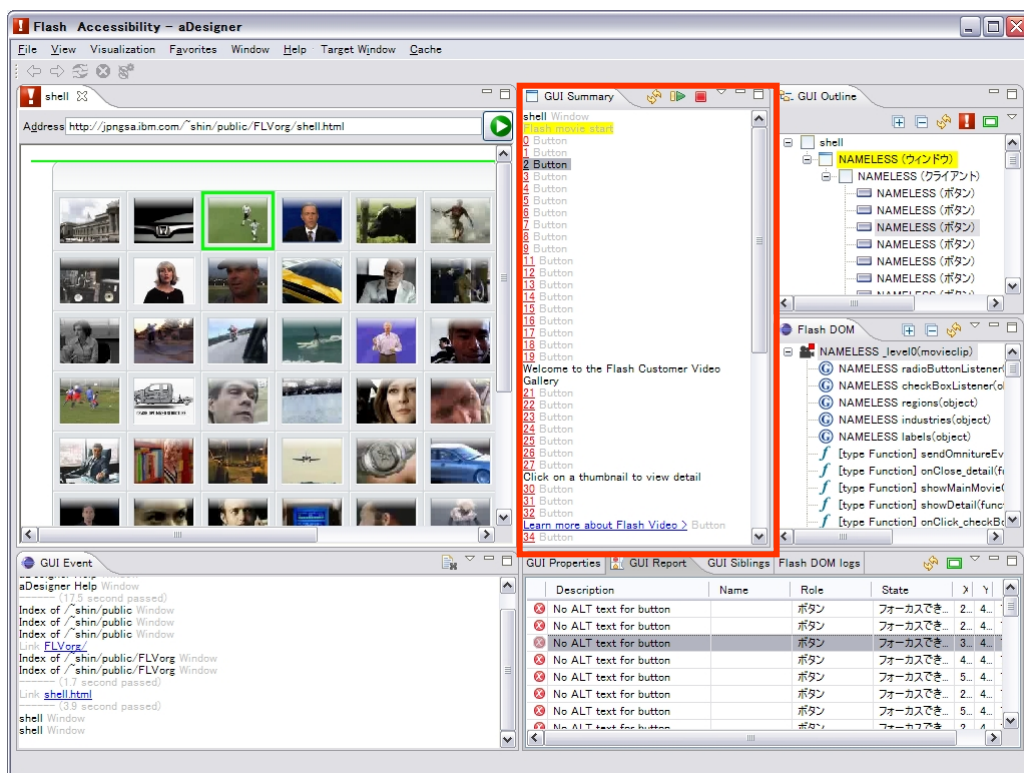
- aDesignerが (基本的には)自動的に代替テキストのない要素を検出します。
- 「GUIレポートへジャンプする」をクリックすると、代替テキストをチェックし結果をGUIレポートビューに表示します。 [Inst: p.4, 7]
- 代替テキストのない要素はGUIアウトラインビューでは「名前なし」と表示され、GUIサマリービューでは「<数字> ボタン」などと表示されます。 [Inst: p.6]

2. コンテキストを提供する



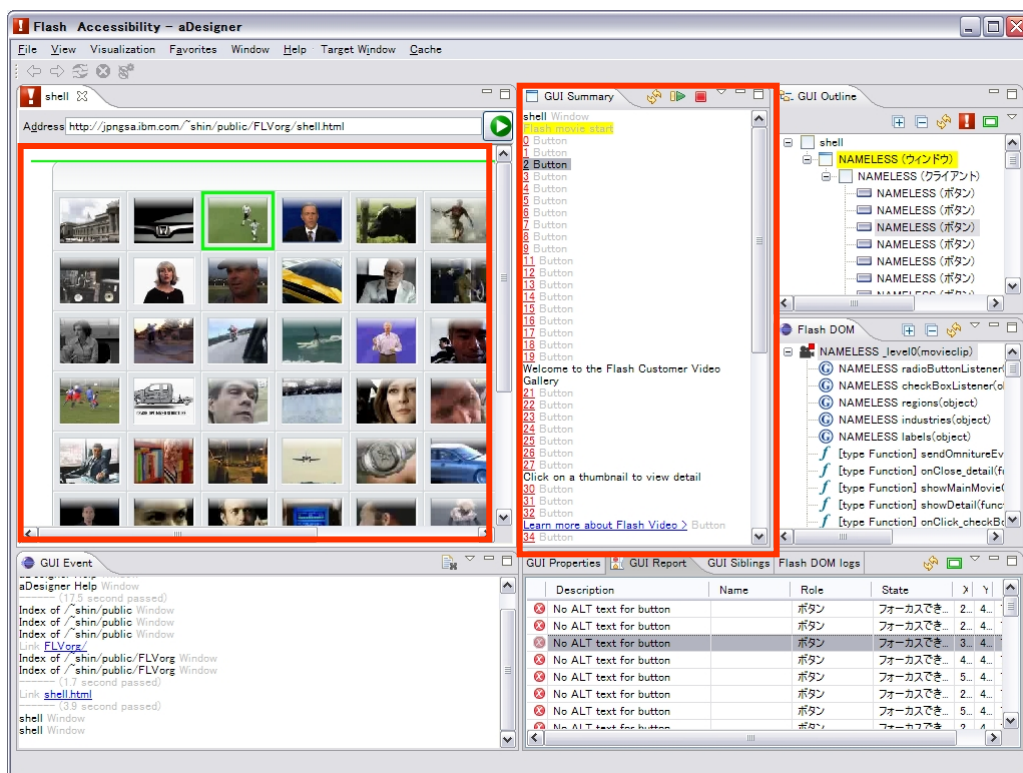
- GUIサマリービューの内容を上から下まで順番に読み上げ、コンテキスト情報が提供されているかを確認します。 [Inst: p.4]

3. 読み上げ順序を適切に制御する



- GUIサマリービューの内容の順序はスクリーンリーダーによる読み上げ順序をシミュレートしています。上から下まで読み上げ、順序が適切であることを確認して下さい。
[Inst: p.4]

6. 段階的にUI要素を見せる



- ブラウザビューで順番に操作し、GUIサマリービューの表示を更新します。操作に合わせて段階的にUI要素が表示されていることを確認します。 [Inst: p.4]

7. コンポーネントのアクセシビリティを有効にする(1/2)

The screenshot shows the Adobe Flash Accessibility - aDesigner interface. The main window displays a video gallery with a grid of thumbnails and two filter buttons: "Filter sites by industry" and "Filter sites by region". The "Filter sites by region" button is highlighted with a green box. Below the gallery, there is a text input field with the text "Thoughts or feedback on the Flash Video Gallery? Let us know." and a "Submit" button. The "GUI Properties" panel on the right shows the properties of the selected "Filter sites by region" button. The "isUIComponent" property is highlighted with a blue box, and its value is "true". A blue arrow points from this box to the "isUIComponent" property in the "GUI Properties" panel.

Name	Value
currentFrame	1
className	mx.controls.RadioButton
text	filterByGroup Filter sites by region
location	202, 402, 402, 424 (width=200, height=22)
acInfo	defaultAction:UnCheck.state:0.role:45.name: Filter sit...
defaultAction	UnCheck
state	標準
role	オプション ボタン
name	Filter sites by region
isUIComponent	true

注: aDesignerがサポートしているのはFlash 8のコンポーネントのみです

- FlashアウトラインビューからFlashコンポーネントを探します。 [Inst: p.8]
 - ヒント: ビューで選択した要素がブラウザビューでハイライトされます。
 - ヒント2: コンポーネントを選択していれば、GUIプロパティビューでisUIComponent属性の値がtrueになります。

7. コンポーネントのアクセシビリティを有効にする(2/2)

The screenshot shows the Flash Accessibility - aDesigner interface. The main window displays a video gallery. A blue-bordered box highlights the 'acclInfo' component's properties:

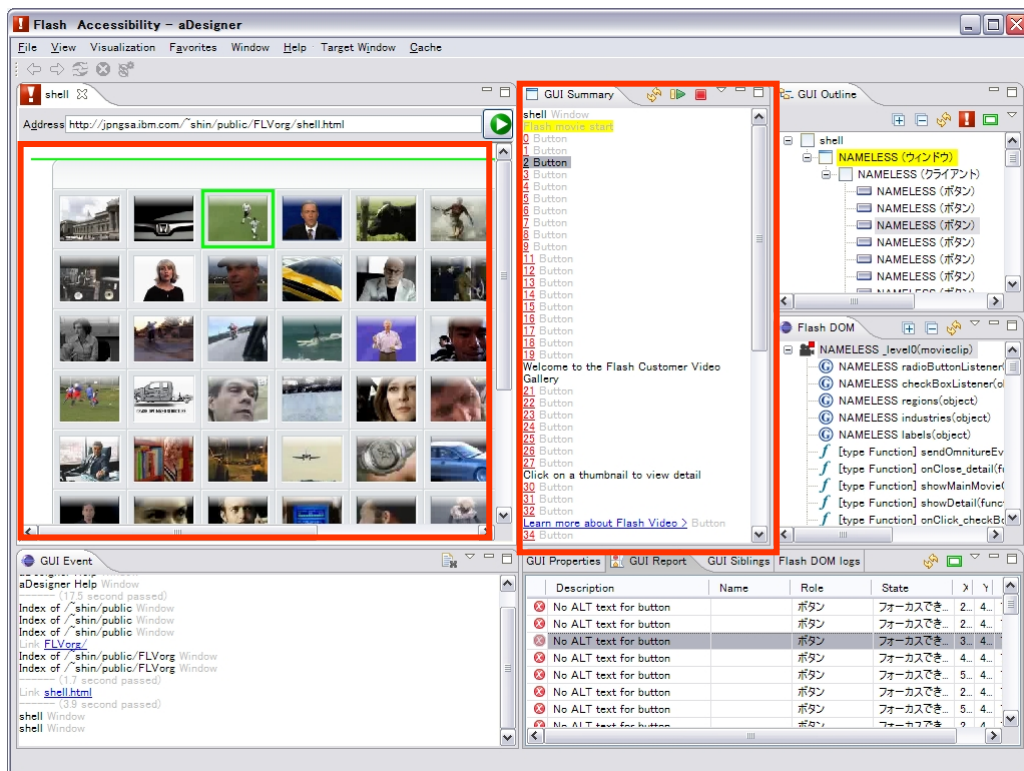
defaultAction	UnCheck
state	標準
role	オプション ボタン
name	Filter sites by region

The 'GUI Properties' panel at the bottom right shows the following details for the 'acclInfo' component:

Name	Value
currentFrame	1
className	mx.controls.RadioButton
text	filterByGroup Filter sites by region
location	202, 402, 402, 424 (width=200, height=22)
acclInfo	defaultAction:UnCheck.state:0.role:45.name: Filter sit...
defaultAction	UnCheck
state	標準
role	オプション ボタン
name	Filter sites by region
isUIComponent	true

- GUIプロパティビューにacclInfo属性のエントリがあることを確認します。さらに、その中のrole属性値が正しく設定されていることを確認します。
 - 上記の例ではoption buttonというroleが設定されていて、これはラジオボタンを表します。正しく設定されていることがわかります。

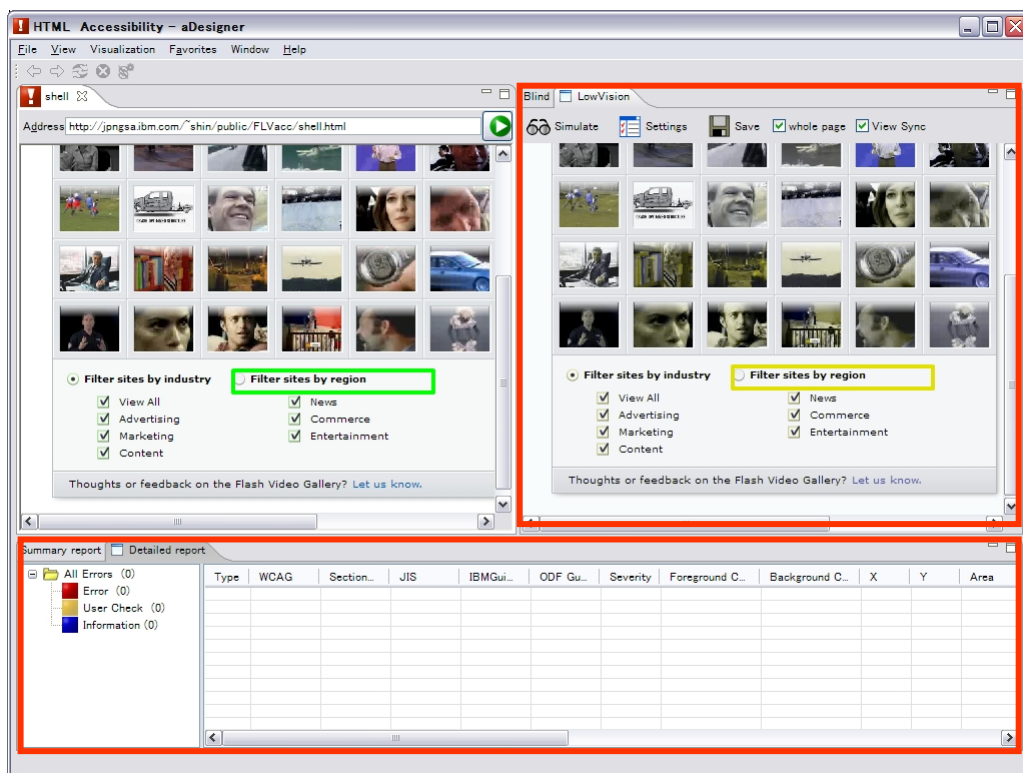
9. 音声再生をユーザが制御できるようにする



- 「再生」「停止」などの代替テキストが提供されているボタンをGUIサマリービューで探し、それらをブラウザビューで実際に操作して、期待通りに動作していることを確認します。
[Inst: p.4]

10. 色を上手く使う

11. ロービジョンユーザをサポートする



- 注: このチェックのみはaDesignerのロービジョンチェックを使用します。aDesignerが自動的に色のコントラストをチェックします。
- HTMLアクセシビリティモードに変更します。[Inst: p.2]
- ロービジョンタブを選択します。シミュレートしたい視覚障害の種類を設定し、「ロービジョンシミュレーション実行」ボタンをクリックします。チェック結果は詳細レポートビューに表示されます [aDesigner help]
- 文字サイズの変更機能を持つコンテンツをチェックするには、シミュレートする視力を設定した上で、サイズを変更する毎に上記のロービジョン・シミュレーションを行なって結果をチェックして下さい。

連絡先

- ご質問およびご意見については ACTFプロジェクトのNews Group にご報告下さい。
 - <http://www.eclipse.org/forums/index.php/f/136/>
 - “NEW TOPIC” メニューから投稿が可能です。(日本語で記載頂いて問題ありません。)